

ぐんま広報

県対人前男女世帯数：1,958,096人
口月：-313人
：966,933人
：991,163人
数：791,862世帯
(県移動人口調査：平成29年11月1日現在)

No.344
2018 1

発行：群馬県広報課 〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 ☎ 027-226-2162 FAX 027-243-3600
県ホームページ <http://www.pref.gunma.jp/>



鹿沢スノーエリア(嬬恋村)

県内各地のスキー場の情報をお知らせしています。「ググっとぐんま公式サイト」(ググっとぐんま観光宣伝推進協議会ホームページ) <http://gunma-dc.net/>



群馬県知事

大澤 正明

平成30年1月1日

明けましておめでとうございます。皆さまには、健やかな新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年は、1300年の長きにわたり守り続けられた「上野三碑」がユネスコ「世界の記憶」に登録され、県内は大きな喜びにわきました。

八ッ場ダムの堤体工事も本格化し、31年度の完成に向けて着実に工事が進められています。地元の皆さまが安心して暮らせるよう、生活再建事業にしっかりと取り組みます。

また念願であった国道17号上武道路が全線開通したことにより、群馬が誇る交通の優位性がさらに高まりました。

人口減少社会にあっても県民一人一人が幸せを実感でき、将来にわたって住み続けたいくなるよう、総合計画に掲げた三つの基本目標「人づくり」「安全で安心できる暮らしづくり」「産業活力の向上・社会基盤づくり」の実現に向けて、今年もさまざまな施策を推進してまいります。

JR高崎駅東口に計画しているコンベンション施設がいよいよ着工となります。若者や女性の新たな雇用の場や「人・モノ・情報」を呼び込む拠点として大いに活用し、交流人口の増加による経済の活性化につなげます。

また4月から沼田、藤岡、富岡、吾妻地域の特別支援学校で高等部の生徒を受け入れるとともに、伊勢崎、太田の高等特別支援学校で療育的ケアが必要な生徒も受け入れるなど、地域に根ざした特別支援教育を一層充実させます。

群馬ならではの観光資源を活用した観光誘客にも取り組みます。群馬と新潟、長野の県境にある100km²にも及ぶ稜線を日本最長となる「ぐんま県境稜線トレイル」として整備し、温泉地と結び付けながら新たな魅力を発信します。

さらに、子どもの居場所づくりへの支援や若者のUターンなど移住定住の促進、県産農畜産物の海外への販路拡大、道路網の整備なども進めます。

本県には豊かな自然や温泉、世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」や世界の記憶「上野三碑」などの誇るべき歴史文化遺産、高度なものづくり技術など、先人が残してくれた多くの宝物があります。これらの優れた資源と限りない可能性を生かし、県民の皆さまにふるさと群馬への誇りと愛着をさらに深めていただけるよう「魅力あふれる群馬」の実現に向け、全庁一丸となって取り組んでまいります。

結びに、この一年が県民の皆さまにとって健康で幸多い年になりますよう心から祈念申し上げます。



群馬大橋から利根川と県庁を望む

ニューイヤー駅伝 2018 in ぐんま
「第62回全日本実業団対抗駅伝競走大会」
 1月1日(月) 午前9時15分 県庁スタート
 TBS系列28局フルネット・群馬テレビで放映 午前8時30分から6時間生中継

新春知事特別番組 群馬テレビ
未来をひらく八ッ場ダム
 1月1日(月) 午後7時30分～8時
 再放送5日(金) 午後7時30分～8時、7日(日) 午前9時30分～10時

今月号には「群馬県議会だより 第75号」が折り込まれています。ぜひご覧ください